



自衛隊栃木地方協力本部

精強な航空機搭乗員を育成する海上自衛隊下総教育航空群を見学！ ～協力団体の理解促進を図る。～



総教育航空群司令（藤澤 1 海佐）を
ほりなか かつみず
表敬（左：支部長 堀中 勝水氏）



P-3Cの前で記念撮影をする防衛協会芳賀支部会員

真岡募集案内所は「今後も、地域協力団体への部隊研修等を通じて自衛隊に対する理解促進に努め募集活動に繋げていく」としている。

参加者は各見学場所において、展示説明をする隊員に積極的に話しかけて理解を深めている様子で、隊員の専門性の高い知識と整頓された施設等の勤務環境等に感動する場面もあり「盛り沢山の見学で充実した研修ができて今回参加して本当に良かったです。満足しました！」との感想が聞かれた。

1 海佐）を表敬した。

最初に厚生棟において基地の概要について説明を受けた後、バスで基地内各所を巡り、設見学を行った。施設見学ではまず、格納庫においてP-3C（哨戒機）の見学・記念撮影をし、補給隊・武器整備隊の倉庫や保有する装備品、航空機部品の保管状況等を見学した。隊員食堂において体験喫食したのち、午後は管制塔、気象班、地上救難班、資料室を巡り「見どころ満載」の見学を終了した。また今回の見学では下総教育航空群司令（藤澤 1 海佐）を表敬した。

最初に厚生棟において基地の概要について説明を受けた後、バスで基地内各所を巡り、設見学を行った。施設見学ではまず、格納庫においてP-3C（哨戒機）の見学・記念撮影をし、補給隊・武器整備隊の倉庫や保有する装備品、航空機部品の保管状況等を見学した。隊員食堂において体験喫食したのち、午後は管制塔、気象班、地上救難班、資料室を巡り「見どころ満載」の見学を終了した。また今回の見学では下総教育航空群司令（藤澤 1 海佐）を表敬した。

自衛隊栃木地方協力本部真岡募集案内所（所長 麦倉 准陸尉）は、5月23日（火）、栃木県防衛協会芳賀支部（支部長 堀中 勝水氏）28名の海上自衛隊下総基地見学支援を実施した。



P-3Cの説明を興味深く聞く。



補給隊・武器整備隊の保有する装備品を見学



地上救難班の装備を見学